2026年10月28日

各 位

会 社 名　日本精線株式会社
代表者名　代表取締役社長　利光　一浩
（コード番号 5659　東証プライム）
問合せ先　経理部長　野村　和生
（TEL 06-6222-5432）

業績予想の修正及び剰余金の配当（中間配当）に関するお知らせ

当社は、2026年4月30日に公表した2027年3月期通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

また、2026年10月28日開催の取締役会において、2026年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を下記のとおり決議しましたのでお知らせいたします。

記

1．業績予想の修正について

（1）2027年3月期 通期連結業績予想数値の修正（2026年4月1日～2027年3月31日）

	売 上 高 （百万円）	営業利益 （百万円）	経常利益 （百万円）	親会社株主に帰属する当期純利益 （百万円）	1株当たり当期純利益 （円）
前回発表予想（A）	49,700	3,900	3,900	2,800	91.17
今回修正予想（B）	51,500	4,200	4,350	3,100	100.91
増減額（B－A）	1,800	300	450	300	－
増減率（%）	3.6	7.7	11.5	10.7	－
（ご参考）前期実績 （2026年3月期）	46,601	3,077	3,241	2,147	69.94

（2）修正の理由

本日公表した「2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信」に記載のとおり、ステンレス鋼線の販売数量が増加したこと、金属繊維部門も半導体関連業界向け超精密ガスフィルター（NASclean®）の販売が大幅に伸びたことに加え、ナスロン®フィルターも堅調に推移したことなどにより、当第2四半期（中間期）実績は従来の予想を大きく上回りました。

この結果、売上高及び損益が前回公表しました業績予想を上回る見通しとなりました。

2．剰余金の配当（中間配当）について

（1）剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 （2026年4月30日発表）	前期実績 （2026年3月期 第2四半期）
基準日	2026年9月30日	同左	2025年9月30日
1株当たり配当金	24円00銭	18円00銭	16円00銭
配当金総額	742百万円	－	495百万円
効力発生日	2026年12月3日	－	2025年12月3日
配当原資	利益剰余金	－	利益剰余金

（2）修正の理由

本日公表した「2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信」に記載のとおり、当第2四半期（中間期）実績は従来の予想を上回る結果となりました。このため、2027年3月期の中間配当につきましては、当期の業績動向を踏まえ、前回予想より6円増額し、1株につき24円といたしました。

これにより1株当たりの年間配当金につきましては、52円（前回公表46円）となる見込みです。

（注）上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により上記予想数値と大きく異なる可能性があります。

以上